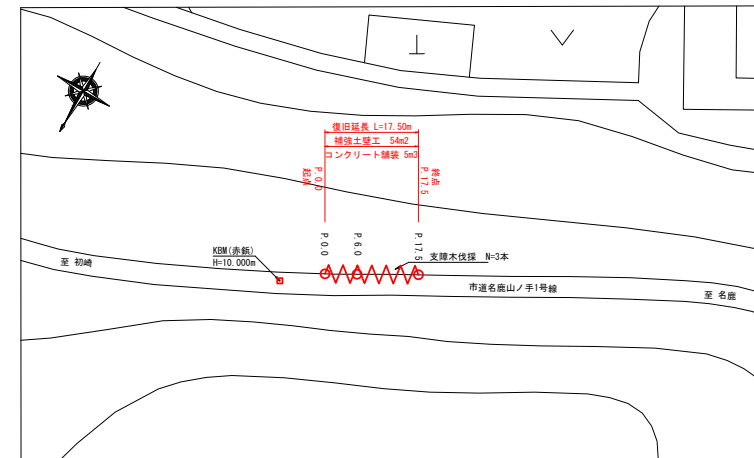


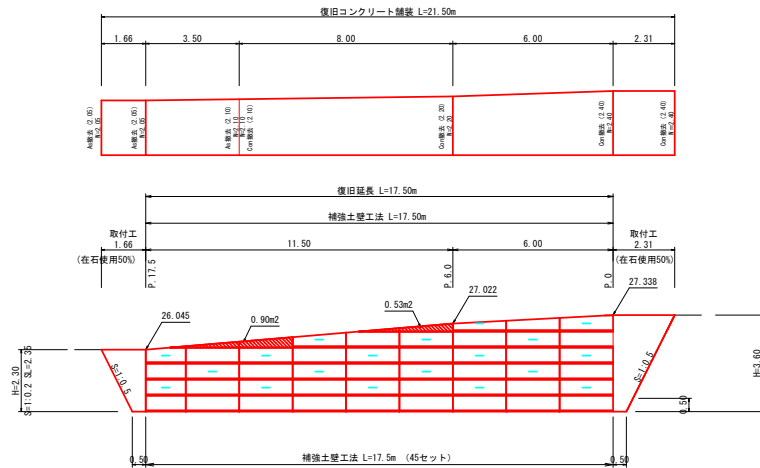
S=1:100



平面图
S=1:500



S=1 : 100

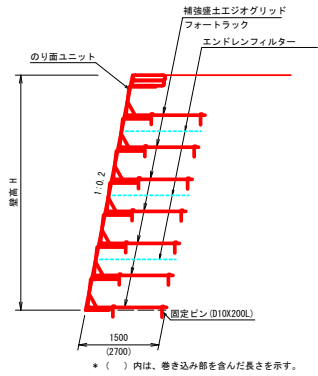


材 料 表				
凡 例	名 称	規格寸法	単位	数 量
	*ジョーグリッド (主構補材)	フォトリテ 35/20-20	set (㎡)	237.6 88.0
	メッシュユニット	H=600, W=2000	set	44.0
	排水材	EF-3	㎡	28.5
	植生シート	AD-GR25	㎡	88.0
	固定ピン	AD-D10×200	本	232
	植生土のう	AD-GK-00	m2	1.4

四 万 十 市				
工事種別	令和7年度 7災 第13号 市道名座山/手1号線 道路災害復旧工事			
図面名称	平面図・横断面 農閑図	縮 尺	図示	
路 線 名	市道名座山/手1号線			
工事箇所	四万十市 名座 地内			
設計種別	実施設計図		図 面 番 号	1 3
事務所名	四万十市 まちづくり課			
会 社 名				

構造図

(フォートラック同等品) S=1:50

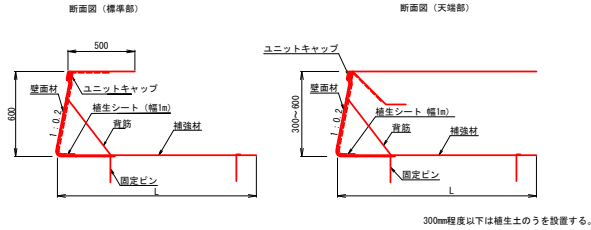


数量計算

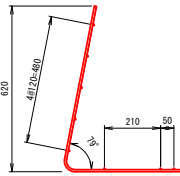
工 種・種 別	数量	単位	計 算 式
土工			
掘削(土砂) 94K	112.5	m3	$(10.1+6.3) \div 2 \times 6.0 + (6.3+4.7) \times 2 \times 11.5$
掘削(散石) 96K	1.8	m3	0.1×17.5
床盛(土砂) 14K	18.4	m3	$(1.1+1.0) \div 2 \times 6.0 + (1.0+1.1) \div 2 \times 11.5$
床盛(散石) 16K	3.5	m3	0.2×17.5
埋戻し(土砂) B4-D	5.3	m3	0.3×17.5
掘削土仮置き(盛土流用分) (L=1.2km)	123.4	m3	$(112.5+1.8+18.3+3.5\text{発生土}) - (12.7\text{残土処分})$
盛土(路床) BV8	19.3	m3	$(1.5+1.3) \div 2 \times 6.0 + (1.3+0.6) \div 2 \times 11.5$
盛土(路床) BV4	9.9	m3	$0.6 \times 6.0 + (0.6+0.5) \div 2 \times 11.5$
残土処理	12.7	m3	$(112.5+1.8+18.3+3.5) - (5.3+9.9+19.3+28.0+48.6) / 0.9$
補強土壁工法			
補強土壁	54.0	m2	$(3.67+3.37) \div 2 \times 6.0 + (3.37+2.35) \div 2 \times 11.5$
補強土のう	1.4	m2	$0.90+0.53 \quad (0.9 \times 25\text{段} / \text{m2} + 0.53 \times 25\text{段} / \text{m2} \div 37\text{段})$
補強材敷設	132.0	m2	$88.0(\text{のり面ユニット総延長}) \times 1.5(\text{ユニット総長})$
ジオグリッド(補強材)	237.6	m2	$88.0(\text{のり面ユニット総延長}) \times 2.7(\text{補強材幅})$
固定ピン	232	本	$88.0(\text{のり面ユニット総延長}) \times (4/2.45(\text{補強材}) \div 2/2(\text{壁面材}))$
排水材	28.5	m	$1.5 \times 19\text{箇所}$
補強土壁内敷均し・締固め(現地発生土: BV8)	48.6	m3	$(3.6+3.2) \div 2 \times 6.0 + (3.2+1.7) \div 2 \times 11.5$
補強土壁内敷均し・締固め(現地発生土: BV4)	28.0	m3	1.6×17.5

工 種・種 別	数量	単位	計 算 式
取壊撤去工			
カッター切断 (アスファルト t=5cm)	2.1	m	2.05
カッター切断 (コンクリート t=10cm)	2.4	m	2.40
アスファルト設置撤・処分 (L=7.1km)	10.7	m2	$2.05 \times 1.66 + (2.05 + 2.10) \div 2 \times 3.50 \quad (10.7 \times 0.05 = 0.5\text{m3})$
コンクリート取壊し・運搬・処分 (L=7.1km)	36.5	m2	$(2.1 + 2.2) \div 2 \times 8.00 + (2.2 + 2.4) \div 2 \times 6.0 + 2.40 \times 2.31 \quad (36.5 \times 0.1 = 3.7\text{m3})$
舗装面切断排水処理 (L=128.0km)	1	式	$0.023 \times ((0.05 \times 2.05) + (0.1 \times 2.4))$ ※処分場受け入れ条件 0.1m3未満
既設水道管等処分 (L=18.3km)	0.5	m3	$\Phi 165 \times 21.4 = 0.5$
雑工			
取付工 (練石積 控25cm) 在石使用50%	7.7	m2	$(0.50 + 2.31) \div 2 \times 3.67 + (0.50 + 1.66) \div 2 \times 2.35$
取付工 (新込コンクリート)	0.9	m3	$7.7 \times 1.22 / 10$
取付工 (石材)	1.7	t	$7.7 \times 4.31 / 10 \div 2$
仮設工			
水道管移設	1.0	式	
舗装工			
表層(コンクリート $\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$ t=10cm)	4.7	m3	$(2.05 \times 1.66 + (2.05 + 2.10) \div 2 \times 3.50 + (2.10 + 2.20) \div 2 \times 8.0 + (2.20 + 2.40) \div 2 \times 6.00 + 2.40 \times 2.31) \times 0.1$
路盤(再生粒調整砕石 RM-30) t=10cm)	47.2	m2	$2.05 \times 1.66 + (2.05 + 2.10) \div 2 \times 3.50 + (2.10 + 2.20) \div 2 \times 8.0 + (2.20 + 2.40) \div 2 \times 6.00 + 2.40 \times 2.31$
準備工			
天然生林伐採 胸高直径 8cm	1	本	$(0.04 + 0.04) \times 3.14 \times 5\text{m} (H) = 0.03$ 単位重量0.8(想定)より0.03 t
天然生林伐採 胸高直径 11cm	2	本	$(0.055 + 0.055) \times 3.14 \times 5\text{m} (H) \times 2 = 0.09$ 単位重量0.8(想定)より0.07 t
枝葉処分	0.1	t	0.03+0.07
根絶処分	0.1	t	0.1×25%(想定)

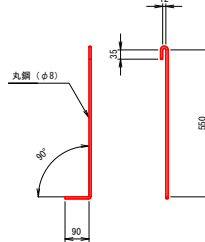
壁面材組立図
S=1:20



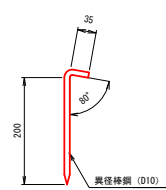
側面図



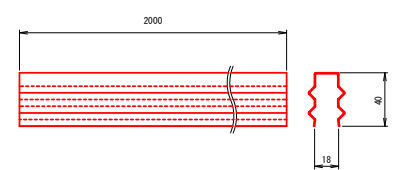
背筋詳細図
S=1:10



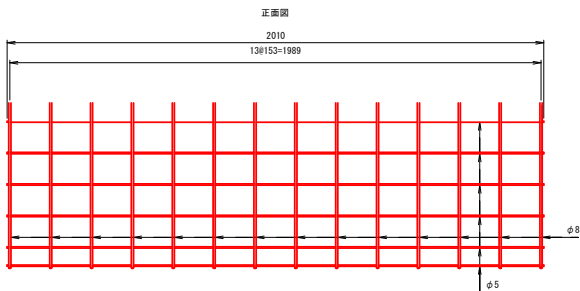
固定ピン詳細図
S=1:5



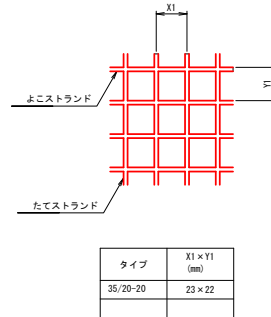
ユニットキャップ詳細図
S=1:2



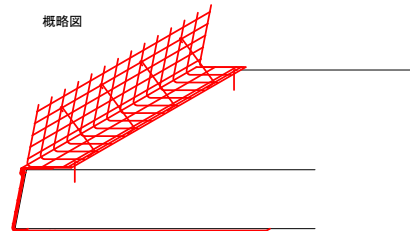
壁面材詳細図 S=1:10



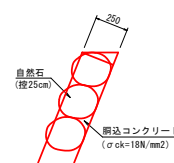
補強材詳細図



概略図

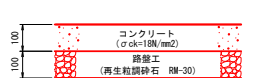


取付工(練石積)
S=1:20



取付工積数量			10m2当り
材 料	規格等	数 量	
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$	1.22	m3
石 材 重量	控25cm	4.31	t

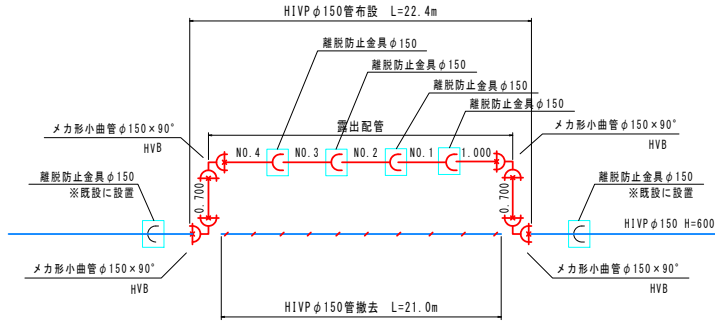
復旧コンクリート舗装
S=1:10



四 万 十 市			
工事種別	令和7年度 7災 第13号 市道名鹿山ノ手1号線 道路災害復旧工事		
図面名称	構造図・数量計算書 縮尺 図示		
路線名	市道名鹿山ノ手1号線		
工事箇所	四万十市 名底 地内		
設計種別	実施設計図		
事務所名	四万十市 まちづくり課	図面番号	2 3
会社名			

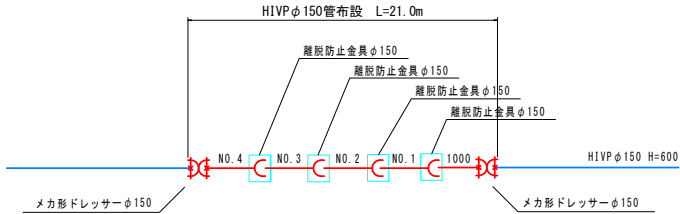
水道管移設図

仮移設
(Step.1)



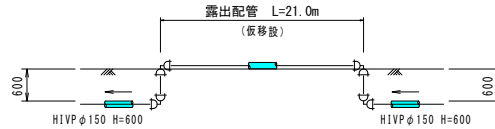
管延長集計
HIVP φ150 L=5.00m×4本+1.00+0.70+0.70=22.4m

本復旧
(Step.2)

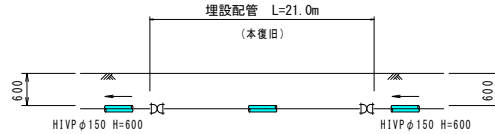


管延長集計
HIVP φ150 L=5.00m×4本+1.00=21.0m

詳細A



詳細B

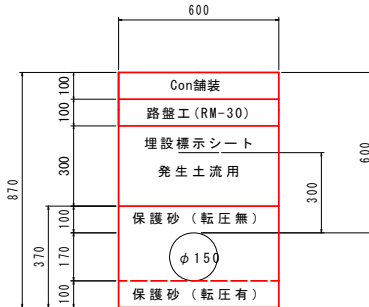


HIVP φ150:直管L=5.000m

塩ビ管切管調査						※♥は切断位置	
番号	口径	切管組み合わせ	有効長	残管長	計	切断	管種
(1~4)	150	5.000 (1~4)	5.000	0.000	5.000	0	
(5)	150	1.000 (5-1) 0.700 (5-2) 0.700 (5-3)	2.400	2.600	5.000	3	
合計				2.600		3	

土工断面図

市道車道Con舗装 H=0.6 φ150



配水管：数量調査

名称	形状寸法	単位	合計	対 象 図 面		
				管割図		
(管材料)						
R形HIVP直管	φ150×5.0m	本	4.0	4.0		
HIVP	φ150	m	2.4	2.400		
メカ形小曲管	φ150×90°	個	4.0	4.0		
メカ形ドレサラー	φ150	個	2.0	2.0		
離脱防止金具	φ150 R形ロング用	個	4.0	4.0		
離脱防止金具	φ150 R形用	個	2.0	2.0		
(材料費)			0.0			
埋設標示シート	761入、775入	m	21.0	21.0	本復旧のみ	
			0.0			
(労務費)			0.0			
塩ビ管布設工	φ150	m	43.4	43.4	仮移設22.4m+本復旧21.0m	
R形継手工	φ150 離脱防止金具あり	口	4.0	4.0		
離脱防止金具設置	φ150	口	2.0	2.0		
塩ビ管切断	φ150	口	3.0	3.0		
3本継手	φ150	口	12.0	12.0		
塩ビ管切断	既設管：150mm	口	2.0	2.0		
塩ビ管用鋼線鉄管継ぎ工	フレッチャー、φ150	箇所	2.0	2.0		
埋設標示シート工		m	21.0	21.0		
既設管塩ビ管撤去	φ150	m	21.0	21.0		
既設管本塩ビ管切断	φ150	口	3.0	3.0	21.0m/m=3.5%3口(切替で)	
透水試験		日	0.08	0.08	43.4/500=0.087	
(処分)						
塩ビ管	φ150	m	22.4	22.4	既設管21.0+仮設管1.4	
(土工)			0.0			
管路埋戻	保護砂(転圧有)	m3	1.0	1.3	0.60×0.10×21.0m	
管路埋戻	保護砂(転圧無)	m3	3.0	2.9	0.60×0.27×0.022×21.0m	
					※φ150断面積：0.170×2×3.14÷4=0.022	

四 万 十 市				
工事種別	令和7年度 7災 第13号 市道名産山ノ手1号線 道路災害復旧工事			
図面名称	水道管移設図	縮 尺	図示	
路 線 名	市道名産山ノ手1号線			
工事箇所	四万十市 名産 地内			
設計種別	実施設計図			図 面 番 号 3 3
事務所名	四万十市 まちづくり課			
会 社 名				